

令和7年度特別の教育課程の実施状況等について

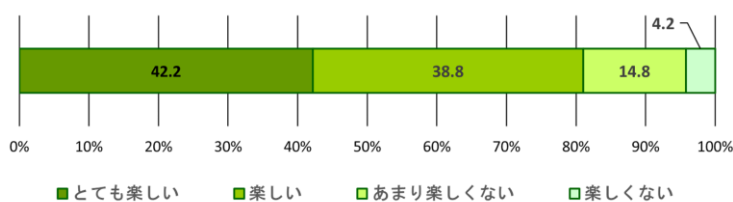
1 自己評価結果

令和7年度1年生から4年生の児童にアンケートを行ったところ、「英語活動が楽しいですか。」という質問に対し、「楽しい」、「とても楽しい」と回答した児童は、全体の81.0%でした。また、英語活動で、「英語の歌を歌ったり、簡単なゲームをしたりすること」を好きと答える児童が43.9%おり、英語に親しむ活動を楽しみにしていることがわかります。

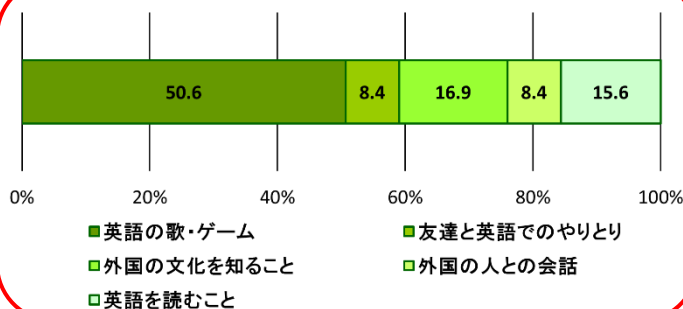
この他にも、「外国の文化を知ること」を挙げる児童が16.9%、また、英語を使ってみたいこととして「外国旅行で英語を使いたい」を挙げる児童が27.4%います。将来、子供たちは、学んだ英語を使って、海外へ旅行に出かけた際や日本に来た外国人とコミュニケーションをとって楽しみたいと考えていることがわかります。1～4年生の中には、覚えた英語を使って、積極的にALTに話しかける姿も見られ、楽しみながら学習を身に付けている様子が見られます。

【資料1】児童のアンケート結果

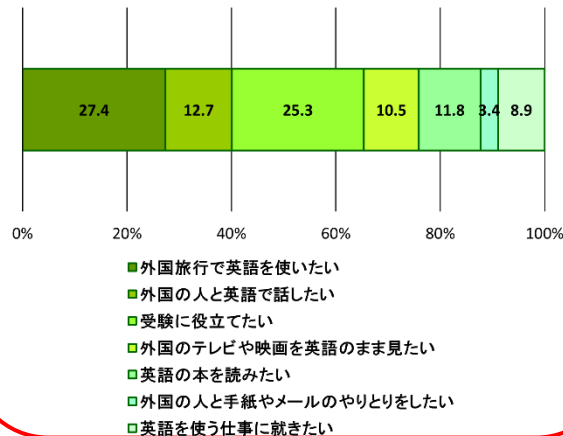
質問1 「英語活動」は楽しいですか。



質問2 「英語活動」の時間で、好きな活動は何ですか。



質問3 英語を使って、してみたいことは何ですか。

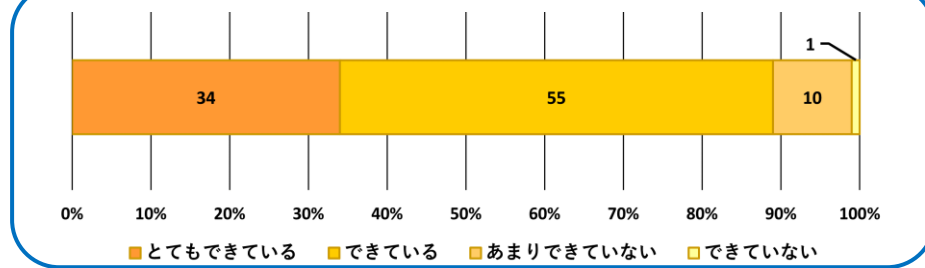


2 学校関係者評価結果

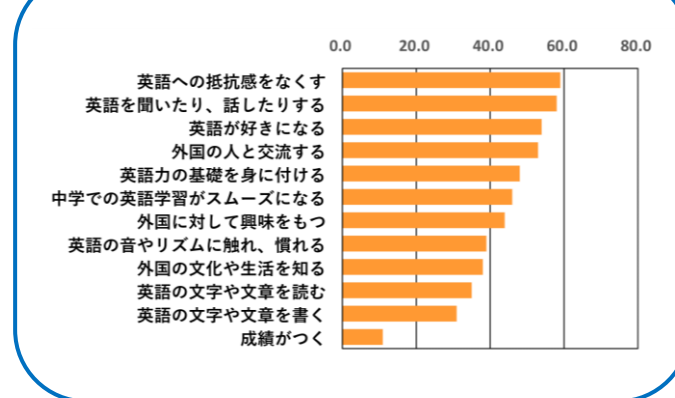
保護者向けのアンケートでは、「子供が英語を楽しく勉強できているか」について、「とてもできている」「できている」と回答した保護者は89%でした。また、保護者は、小学校の英語教育を通して、「英語への抵抗感をなくす」「英語を聞いたり話したりする」「英語が好きになる」ことを望み、英語の基礎力を身に付けることで、今後の国際化社会において、外国の人や文化に関わっていける子どもを期待していることが分かりました。

【資料２】保護者のアンケート結果

質問１ お子様は、学校での英語の学習について楽しく勉強できていますか。



質問２ 小学校の英語教育で、あなたはどのようなことを望みますか。



3 まとめ

児童や保護者のアンケートから、児童が英語活動に意欲的に楽しんで取り組んでいることがうかがえます。また、英語が国際共通語としての地位を持つ中、小学校英語に対する関心が高まっていることも分かりました。

今後も活動内容を工夫して、子供たちが英語に親しみながら、外国の文化にも触れ、理解が深まっていくよう、英語活動の充実に取り組んでいきます。